

# マクロ経済学II学期末試験問題例2

平成13年12月12日

1. 景気を捉える手段について、経済理論家と実務家の接近法の相違に注意しながら、10行以内で論ぜよ。
2. カルドアの景気循環理論の概略を、図あるいは数式、もしくはその両方を用いて説明せよ。
3. 外生的ショックを持続的変動の説明に用いる理論の中心が、サージェント等の貨幣的均衡景気循環理論から、プロッサー等の実景気循環理論へと移行したのはなぜか。10行以内で論ぜよ。